



2017 上海国際ロボット産業展

出展募集のご案内

世界最大の産業用ロボットの利用国となった中国、中央政府は産業用ロボット産業の発展促進に関する方針を発表した。2014年は中国における産業用ロボット市場の「発展元年」と位置づけられ、各地方政府からも一連の産業用ロボット関連企業に対する優遇や補助金政策が発表された。人件費の高騰、単純労働力の不足、悪条件での労働力の確保、製品品質の安定、効率化などを目的に産業用ロボットの活用が急速に拡大している。中国国内の産業用ロボットの導入台数は、既に世界全体の2割を超えている。2014年から2018年にかけての5年間において、中国における産業用ロボットの新規導入台数は、20%以上の成長率で増加し続けると予測されている。2020年までに、産業用ロボットを産業として体系化することで、ロボット密度(従業員1万人当たりの使用ロボット台数)を100以上とすることなどが目標として定められている。中国の産業用ロボットの用途は現在、自動車工場での溶接や塗装が中心で、しかも生産ライン全体の構築が必要のため、ファクトリーオートメーションも好調だ。上海は中国最大のロボットマーケットのひとつで、最大規模の工業都市でもあり、その重要な戦略地位と経済放射力には国内外の企業を引きつけ、全国そして世界から多くのバイヤーはロボット展に会場しビジネスチャンスを求めている。こうした中、上海国際ロボット産業展は、上海国際自動車産業総合展の中で同時に開催する。

主催：中国自動車工程学会、中国外商投資企業協会、中国自動車製造装備創新連盟など

後援：中国機械製造プロセス協会、中国ロボット工業協会、上海市ロボット学会、上海大学ロボット研究所、上海市金属カッティング技術協会、上海市ダイカスト技術協会、中国内燃機工業協会、中国歯車專業協会、中国電工技術学会、自動車軽量化技術創新戰略連盟、上海市自動車産業協会、上海市自動車工程学会、上海市ロボット学会、上海市プラスチック産業協会、上海市金型産業協会、上海市ダイキャスト技術協会、上海市新材料協会、米国内国際材料協会、北米ロボット学会、米国機械製造技術協会上海サービスセンターなど

会期：2017年9月5日～8日

会場：上海新国際博覧センター

展示面積：80,000 m² (同時開催展を含む)

展示内容：自動車製造・メンテナンス関連の各種ロボットとその部品、関連工作機械・機器・設備、工具、ロボット関連エンジニアリング、以上の関連技術・サービス・サポートなど

同時開催：[2017 上海国際自動車産業総合展](#)
[2017 上海国際自動車メンテナンス設備展](#)

出展料：パッケージブース (標準小間) 9 m²につき 24,000 元
スペースブース (スペースのみ) 1 m²につき 2,400 元 (36 m²から)
* 日本での御振込は当駐日事務所経由可。

申込締切：特に設けず、小間が埋まり次第、締切となりますので、お早めにお申込ください。

- ※ 出展に関する手続きは無料で代行致します。
- ※ 展示装飾につきましては、現地装飾業者を紹介することもできます。
- ※ カタログの中国語翻訳及びカタログの現地製作を承ります。
- ※ 通訳の手配を含む出展については全面的にサポート致します。
- ※ ご出展後のアフターサービスも致します。

主催者及び当駐日事務所は国内外の業界関係者を招き、そして日本関連業界との交流及びビジネスマッチングを深く進めたいために、現地企業視察などを含めた訪中ツアーも企画しています。

出展申込などの詳しい展示会情報、訪中視察ツアーについてのお問合せ先

主催者駐日事務所・中国産業見本市日本事務局

町田事務所：〒194-0005 東京都町田市南町田 1-6-13 TEL: 042-799-2856

お問合せフォーム：www.chinainfo-jp.com/contact/postmail.html

<http://www.chinainfo-jp.com>